

令和7年度 第2回学校評価集計分析結果

1 実施時期 令和7年12月上旬～中旬

Formsによるアンケート形式

2 対象及び回答状況 * () 今年度第1回

生徒 716名回答／724名 回答率 99% (99%)

保護者 551名回答／710名 回答率 78% (81%)

教員 44名回答／44名 回答率 100% (100%)

3 分析内容

(1) 分析表の表示について

ア 分析の質問項目は、表現をまとめたもの。

イ 数値は肯定的評価「とてもそう思う」「そう思う」の合計。下段は前回(今年度第1回)の数値。

ウ 生徒、保護者、教員について、同様の項目がないものについては、「-」と表示している。

(2) 学校生活全般について

1 質問項目 (学校生活全般)	生徒	保護者	教員
ア 本校は魅力的な学校である	93.4%	90.7%	100.0%
	95.3%	92.0%	97.7%
イ 本校に入学して(させて)良かった	93.0%	91.5%	-
	93.9%	92.0%	-

「本校は魅力的な学校」、「本校への入学」については肯定的評価が9割を超えており、多くの生徒・保護者が学校生活全般に満足していることがうかがえる。

(3) 学習指導について

2 質問項目 (学習指導)	生徒	保護者	教員
ウ 十分な学力を身につけている	77.1%	57.0%	88.6%
	75.8%	53.5%	93.2%
エ 課題プリントや週末課題は適切	85.1%	-	90.9%
	87.6%	-	90.9%
オ 毎日家庭学習時間を確保している	66.4%	60.3%	-
	64.3%	53.5%	-

「生徒が理解しやすいよう工夫・改善を行っている授業が多い」と答えた生徒が83.8% (前回比0.7%増)、「十分な学力を身につけている」と答えた生徒が77.1% (同1.3%増) となっており、授業改善、学力向上に関する観点においては、更なる改善・向上の余地を残しているといえる。「毎日の家庭学習」についての生徒の肯定的評価の回答(66.4%)の内訳は、1学年…59.4%、2学年…51.9%、3学年…88.2%であり、1・2学年における毎日の学習習慣の定着が課題である。保護者の回答においては、「十分な学力」に関する肯定的評価は57.0% (前回比3.5%増) であり、前回から微増しているがさらに高めたい。

(4) 生徒指導について

3 質問項目 (生徒指導)	生徒	保護者	教員
カ 服装、整容、挨拶に関することは守っている	95.3%	86.0%	63.6%
	96.0%	86.5%	65.9%
キ 安全で健康的な学校生活を送っている	96.1%	92.7%	-
	97.2%	92.0%	-
ク 先生方は生徒の悩み等の相談にのっている	83.5%	58.4%	97.7%
	81.7%	50.5%	95.5%
ケ 学習と部活動を両立させている	63.6%	61.3%	77.3%
	64.3%	60.7%	79.5%

「安全で健康的な学校生活」に関する肯定的評価は、生徒・保護者とともに前回同様9割を超えており、 「服装、整容、挨拶」に関する教員の評価は、生徒・保護者・教員の間に評価の隔たりがあり、共通認識の必要性を感じるところである。

「学習と部活動の両立」については、生徒・保護者の肯定的評価が約6割にとどまっており、学習面の評価と合わせて、今後改善に努めたい。

(5) 進路指導について

4 質問項目 (進路指導)	生徒	保護者	教員
コ 進路指導が適切に行われている	90.4%	71.1%	95.5%
	89.7%	59.0%	93.2%
サ 進路に関する情報が生徒(家庭)へ提供されている	90.9%	67.5%	84.1%
	91.9%	56.9%	81.8%

「進路指導が適切に行われている」に関する肯定的評価は、生徒・教員の9割以上、保護者においては71.1% (前回比11.1%増) であった。「進路に関する情報提供」に関する肯定的評価は、生徒・教員の9割以上、保護者は67.5% (前回比10.6%増) であった。保護者向け進路講演会・説明会 (PTA主催含む) 等を実施しており、年度当初(今年度第1回)からは数字を伸ばしている。今後も様々な活用をお願いします。

大学等のオープンキャンパスや体験型研修に関する情報等については、チラシ掲示やTeams等により生徒に紹介しているものの、生徒各自の端末から進路情報を得る形になりつつある。生徒が主体的に進路活動に取り組んでいくためにも、家庭において進路に関する話し合いをしたり保護者から問い合わせたりすること等により、生徒の進路意識の涵養が図られることと思われる。

4 まとめ

年末のお忙しい中、回答にご協力いただき誠にありがとうございました。肯定的評価が8割を超えた項目は、生徒が19項目中13 (前回12)、保護者が18項目中6 (前回6) であり、見直しの余地もあると考えます。様々な観点から貴重なご意見・ご提言、感謝の言葉も頂戴しました。今後の教育活動の参考とさせていただきたながら、改善に努めてまいります。今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。